

# ダルクロワヅ式 韻律教育

リズム體操  
音楽基本練習  
ピアノ即奏法  
音とリズム  
色とリズム

# 総合リズム教育

# 講習會

求めずや！道を……ダルクロワヅ式リズム教育の教育的價値は今や全世界の教育者心理學者藝術家の識者に完全に肯定されました。私は八年前之をパリ・リトミック學校に學び歸朝以來様々な實驗を重ねた結果『リトミックより綜合リズム教育へ』の夢を抱いて昨年再渡歐致しました、今此の夢は科學的論據を得て歡喜に燃えつゝ初めて公表するものであります、綜合リズム教育は様々な教育問題に、最少努力で最大効果をもたらす新しい道を開拓するものと信じます。

## 理論

### △リズム教育の理論的基礎

(心理學者と教育者に)

◇リズム學……自然リズムと藝術リズム、古代リズムと近代リズム

◇音楽教育改革論 舞踊改革論

## 實際

### △基礎教育

#### A 音楽リズム………(時間リズム)

1 リズム體操 (一)ダルクロワヅ式 (二)デュエイン式變形リズム (三)ボーデー式表現體操

2 音楽基本練習 (一)ダルクロワヅ式 (二)シエダルジュエ式耳の教育

3 ピアノ即奏法 (一)ダルクロワヅ式 (二)ケーデー式表現法 (三)パツカネラ式運指法及讀譜法

### △展開

#### B 造型リズム………(空間リズム)

1 線とリズム テュエイン式幾何學リズムダンス

2 造型リズムの表現形式 (一)小林式 (二)ダルクロワヅ式

3 立體リズム 小林式リズム遊具(積木)

4 表現運動法 ボーデー式 肉體の重サ、關節のバネ、筋肉の彈力等の利用

C 色彩リズム

1 色のオーケストレーション (デュティン式)

(一)濃度の階調 (二)色合の階調 (三)色彩のハーモニー

2 色彩リズムの教授法 (小林式)

△ 総合

Aは音楽教育として完全無缺である  
AとBとの結合は、舞蹈、体操、建築、工藝等に  
BとCとの結合は、圖畫、手工、舞臺照明等の  
諸藝術教育の基礎として感覺及意識を醒し發達せしめるものである

方法創案者紹介

タルクローツ先生  
デュティン先生

シワダルジュ先生  
ポイデー先生

ケイデー先生

リトミック  
リズムの變形法 幾何學リズムダンス  
色のオーケストレーション

耳の教育法  
表現體操  
ピアノの準備體操 讀譜練習法  
新音楽教授法

フランズリズム學校  
パツカネラピアノ教育研究所  
ベルリン、ポイデー體操學校

講師

小 林 宗 儀

修業 小 林 宗 儀  
奥 壽 作

講 師 東 洋 英 和 保 姆 養 成 所

期 日 八月一日ヨリ七日マデ 午前八時ヨリ午後四時マデ

會 場 成 城 小 學 校 東京府北多摩郡千歲村(新宿ヨリ二十分)

會 費 金 五 圓 小田原急行線(新宿驛八番線)成城學園前下車

申 込 至急、住所氏名職名記入會費を添へ申込事  
最家庭的成城學園寄宿舎を開放す、二食付壹圓  
寄 宿 希望者は前以申込事

主催 成城幼稚園内 日本リトミック協會

# 第三回保育夏期講習會

時期 日間

昭和六年七月二十七日より五日間  
 毎日午前八時より午後三時まで  
 但、二十七日、午後一時より三時まで  
 三十一日、午前八時より午後四時まで

會場 泊費

東京市神田區一ツ橋通町 帝國教育會館  
 金參圓也 (但保育大會費を含む)  
 一泊二食付金壹圓五拾錢にて帝國教育會付設寄宿舎を使用 (希望者は申込書に記入のこと)

申込金 金壹圓也

東京市淺草區松清町、徳風幼稚園内 本會事務所宛 (電話淺草(8)六〇一八番)

申込員 貳百名 (申込順)

見込日期 七月二十日迄 (但期間中も定員超過の場合はお断り致すことあります)

講師及科目

保育者の修養  
 農繁期託兒所の施設と實際  
 唱歌の撰み方導き方  
 遊戲の指導法と新教材  
 手技の實際  
 幼兒の描き方、見方、導き方  
 佛教保育の實際

上宮教會長 加藤咄堂氏  
 東京女高師教授 倉橋惣三氏  
 前東京音樂學校 弘田龍太郎氏  
 島田舞踊研究所 島田 豊氏  
 東京女子高師附屬 及川ふみ子氏  
 幼稚園主任保姆 本田庄太郎氏  
 本會副會長 關 寬之氏  
 東洋大學教授

主催 佛教保育協會